

山形県立中央病院で診療を受けられた皆様へ

当院では、下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用、または、提供されることを希望されない場合は、下記の間合せ先にお問合せください。

研究課題名	肺癌に対するサルベージ手術の有効性と安全性を検討する多施設共同後ろ向き臨床研究
該当者	2010年1月1日から2015年12月31日の6年間に、原発性肺癌に対して、根治的放射線・化学放射線療法、定位または粒子線治療、または分子標的治療後に局所(肺または所属リンパ節)に遺残または再燃した場合に根治手術(サルベージ手術)を行った症例
当院の研究責任者	呼吸器外科 塩野 知志
研究代表者	群馬大学医学部附属病院 外科診療センター 呼吸器外科 清水 公裕
本研究の目的	原発性肺癌に対して、根治的放射線・化学放射線療法、定位または粒子線治療、または分子標的治療後に局所(肺または所属リンパ節)に遺残または再燃した場合に根治手術(サルベージ手術)を行った症例を、多施設共同で後ろ向きに集積・解析することで、その切除の有効性・安全性を検討し明らかにする。
実施予定期間	2017年8月～2019年8月
研究の方法	サルベージ治療の安全性と有効性を判定するために、患者さんの病歴や治療前の検査結果、原発性肺癌に対して初回に行った治療の詳細い内容、その後の手術までの経過、手術の内容、手術後の経過などについて調査、集計します。集計後、このサルベージ手術の有効性と安全性を検討します。
研究に用いる試料・情報の種類	年齢、性別、検査結果、診断、治療内容および経過、合併症など
外部への試料・情報の提供・公表	研究代表者に提供します。
個人情報の取扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さんを直接特定できる個人情報は削除します。
利益相反	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業はありません。
お問合せ先	呼吸器外科 塩野 知志 023-685-2626